

電気料金の燃料費調整制度について

- ・発電に必要な燃料（原油、LNG〔液化天然ガス〕、石炭）の価格変動を毎月の電気料金に反映させるしくみです。
- ・当社の電気料金プランは、販売エリア内の標準的な料金メニュー※と同様に燃料費調整制度を採用しています。
※従量電灯など、特定小売供給約款等にもとづく料金メニュー等

（当社の燃料費調整単価は、2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づき 政府の支援により、低圧で電気をお使いのお客さまは7.0円/kWh、高圧で電気をお使いのお客さまは3.5円/kWhが値引きされます。（この値引きは、特別高圧で電気をお使いのお客さまには適用されません。）

$$\text{燃料費調整単価(円/kWh)} = (\text{平均燃料価格} - \text{基準燃料価格}) \times \text{基準燃料単価} / 1,000$$

- ※平均燃料価格が基準燃料価格を上回る ⇒ プラス調整
- 平均燃料価格が基準燃料価格を上回る ⇒ マイナス調整

基準燃料価格

低圧の場合：79,800円/kl 特別高圧・高圧の場合：79,300円/kl

平均燃料価格

原油・LNG・石炭の貿易統計価格（貿易統計にて公表される円建ての輸入価格）と、下記の数式に基づき算定される燃料価格をいいます。

$$\text{平均燃料価格} = \frac{A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma}{10 \text{円の位で四捨五入}}$$

A 1klあたりの原油の実績貿易統計価格
B 1tあたりのLNGの実績貿易統計価格
C 1tあたりの石炭の実績貿易統計価格

供給電圧	α	β	γ
低圧	0.0415	0.0745	1.2499
高圧	0.0380	0.0702	1.2641
特別高圧			

基準燃料単価

- ・平均燃料価格が1,000円変動した場合の値は、下表のとおりです。
- ・単価は供給電圧によって異なります。

供給電圧	基準燃料単価（税込）
低圧	0.165円/kWh
高圧	0.177円/kWh
特別高圧	0.174円/kWh